太陽光発電システム構成機器

【太陽電池モジュール】

Sシリーズ
SPR-250NE-WHT-J
希望小売価格**182,500**円(税抜)

Sシリーズ NEW
SPR-125NE-WHT-J
希望小売価格**106,500**円(税抜)

型式	SPR-250NE-WHT-J	SPR-125NE-WHT-J
セル種類	シリコン単結晶系	シリコン単結晶系
最大モジュール変換効率	20.1%	19.6%
公称最大出力	250W	125W
公称最大出力動作電圧	40.5V	20.3V
公称最大出力動作電流	6.17A	6.17A
公称開放電圧	48.8V	24.4V
公称短絡電流	6.56A	6.56A
最大システム電圧	600V	600V
外形寸法(W×H×D)	1,559×798×46mm	799×798×46mm
質量	15.0kg	7.7kg

＊表記の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。
＊設置場所・設置条件等、くわしくは販売店にご相談ください。

【屋内設置用パワーコンディショナ】 写真はTPV-PCS0300B/TPV-PCS0400Bです。

TPV-PCS0300B(3.0kW)
希望小売価格**250,000**円(税抜)

TPV-PCS0400B(4.0kW)
希望小売価格**290,000**円(税抜)

TPV-PCS0550B(5.5kW)
希望小売価格**400,000**円(税抜)

型式	TPV-PCS0300B	TPV-PCS0400B	TPV-PCS0550B
定格入力電圧	DC250V	DC250V	DC250V
入力運転電圧範囲	DC60～370V	DC60～370V	DC60～370V
最大入力電圧	DC370V	DC370V	DC370V
定格出力電圧	AC202V	AC202V	AC202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
定格出力	3.0kW(系統連系時) 1.5kW(自立運転時)	4.0kW(系統連系時) 1.5kW(自立運転時)	5.5kW(系統連系時) 5kW(自立運転時)
待機時消費電力	2.0W以下(夜間)	2.0W以下(夜間)	2.0W以下(夜間)
電力変換効率	95%	95%	95%
相数	単相2線式(単相3線式に接続)	単相2線式(単相3線式に接続)	単相2線式(単相3線式に接続)
絶縁方式	トランスレス方式	トランスレス方式	トランスレス方式
使用温度範囲	屋内:−10～+40℃(氷結なきこと)	屋内:−10～+40℃(氷結なきこと)	屋内:−10～+40℃(氷結なきこと)
使用湿度範囲	25～85%RH(結露なきこと)	25～85%RH(結露なきこと)	25～85%RH(結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	460×280×131mm	460×280×131mm	550×280×161mm
質量	約13.5kg	約13.5kg	約18kg

＊電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。＊排気やメンテナンスのため、設置の際は上面200mm、下面300mm、右側面120mm、左側面50mm以上のスペースを確保して取り付けてください。＊取付ベース板を含んだ質量は、TPV-PCS0300B/TPV-PCS0400Bは約16kg、TPV-PCS0550Bは約20kgです。

【表示器/カラー表示器】

カラー表示ユニット、計測ユニット、付属品が含まれています。

TPV-CM002D NEW
希望小売価格**95,000**円(税抜)

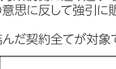
■カラー表示ユニット
(TPV-CM002D-CM)
屋内/屋外設置用
パワーコンディショナ対応

■計測ユニット
(TPV-CM002D-SU)

型式	TPV-CM002D-CM	TPV-CM002D-SU
画面	カラーTFT 5.7インチ	—
表現内容	発電、消費、買電、売電、 環境換算(CO_2/石油)、省エネガイド機能、 時間帯別電力量表示、前年実績比 など	—
設置方法	卓上/壁掛け	壁面設置
定格入力電圧	DC6V(専用ACアダプタ)	単相3線式 100/200V
最大消費電力	6W以下	3W以下
使用温度範囲	−10～+40℃(氷結なきこと)	−10～+40℃(氷結なきこと)
使用湿度範囲	25～85%RH(結露なきこと)	25～85%RH(結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	160×127×33mm	135×207×37mm
質量	約320g	約410g

＊カラー表示ユニットは無線の場合最大5台まで増設可能です。複数台接続する場合、専用ACアダプタなどのオプション品が必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。＊パワーコンディショナの組み合わせの定格出力の合計が20kW以内の場合に表示が可能です。ただし、全量買取制度にて表示器を使用する場合は、販売店にご相談ください。＊本機は計量法上の特定計量器ではなく、電力会社の売電電力量算定には別の計器が使われることと、本機での計算・表示上の四捨五入処理から、電力会社の算定する売電電力量とは異なり得ます。

【屋外設置用パワーコンディショナ】 写真はTPV-44M/TPV-44M-J4/TPV-55M/TPV-55M-J4です。



TPV-44M(4.4kW)
希望小売価格**380,000**円(税抜)

TPV-44M-J4(4.4kW/接続箱機能有)
希望小売価格**405,000**円(税抜)

TPV-55M(5.5kW)
希望小売価格**495,000**円(税抜)

TPV-55M-J4(5.5kW/接続箱機能有)
希望小売価格**520,000**円(税抜)

型式	TPV-44M	TPV-44M-J4	TPV-55M	TPV-55M-J4
入力回路数	1回路	4回路	1回路	4回路
定格入力電圧	DC250V		DC250V	
入力運転電圧範囲	DC60～400V		DC60～400V	
最大入力電圧	DC400V		DC400V	
定格出力電圧	AC202V		AC202V	
定格出力周波数	50Hz/60Hz		50Hz/60Hz	
定格出力	4.4kW(系統連系時) 1.5kW(自立運転時)		5.5kW(系統連系時) 1.5kW(自立運転時)	
待機時消費電力	2.2W以下(夜間)		2.2W以下(夜間)	
電力変換効率	95%		95%	96.5%
相数	単相2線式(単相3線式に接続)		単相2線式(単相3線式に接続)	
絶縁方式	トランスレス方式		トランスレス方式	
使用温度範囲	屋外:−20～+45℃		屋外:−20～+45℃	
使用湿度範囲	25～95%RH(結露なきこと)		25～95%RH(結露なきこと)	
外形寸法(W×H×D)	720×400×220mm		720×400×220mm	
質量	約36kg		約36kg	

＊電力変換効率は、JIS C 8961に基づく定格負荷効率です。＊海岸から500m以内の場合は、必ず屋内に設置してください。＊直射日光が当たらない場所へ設置してください。＊排気やメンテナンスのため、設置の際は上面300mm、下面1,600mm、右側面150mm、左側面150mm以上のスペースを確保して取り付けてください。＊外形寸法および質量は取付ベース板を含んだ寸法です。

安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●太陽光発電システムの機器の取付は工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。工事に不備があると、雨漏り、感電や火災の原因になることがあります。
●東西面や北面に設置している太陽電池モジュールに太陽光が当たると、太陽の位置や角度によって反射光が近隣住宅の窓に差し込む可能性があります。苦情や訴訟になる事例がありますので、事前に反射光の影響をご確認ください。
●パワーコンディショナおよび接続箱、昇圧ユニットの内部は高電圧がかかっていますのでカバーを開けないでください。
●屋根等に取付けた太陽電池モジュールに乗ったり、足などで踏んだりは絶対にしないでください。破損、落下等の危険があります。
●庭など屋根以外に太陽電池モジュールを設置した場合、モジュールと接続されているケーブル等による感電にご注意ください。
●自立運転(停電時に太陽電池モジュールが発電した電力をパワーコンディショナの停電用コンセントから最大1,500W利用可能です)の際、途中で電力供給が止まると困る機器(全ての医療機器、パソコンなど)は接続しないでください。
●太陽電池モジュールの上に積もった雪は、非常に滑りやすくなる場合があります。太陽電池モジュールを設置する屋根面の軒下に、玄関出入口や自動車など、落雪によって損傷を与える恐れがあるものがないかをご確認ください。損傷を与える恐れがある場合は、雪止め金具等で落雪を緩和するとともに、落雪場所をずらすなどの配慮をお願いします。なお、雪止め金具を使用する場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。
●太陽光発電システムの取外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証に関して

●ご購入の際は必ず機器保証書(パワーコンディショナに同梱)をお受け取りの上、保管してください。なお、店名、設置完了日の記載のないものは無効となります。
●10年保証保証書は、当社所定の電気工事研修・施工技術研修修了者(修了証保有者)が、当社の製品を用いて施工を行った場合において、かつ工事情報を審査の上、発行いたします。パワフル保証保証書は、10年保証保証書を発行したうえで、パワフル保証のご加入者様へ発行いたします。

本製品の取扱いに関して

●本リーフレットに掲載の製品は、日本国内専用です。
●地域・住宅高さ等により設置出来ない場合があります。
●多積雪・寒冷地・強風・塩害地域などに設置する場合は、販売店にご確認・ご相談ください。
●本製品の使用または、使用不能により生ずる付随的な損害(機器の使用不能、売電利益の損失、事業の中断、買電料金の増加、またはその他の金銭的損失を含むがこれに限定されない)に関して当社は一切の責任を負いません。
●本リーフレットに掲載されている製品は、特別に高い品質、信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある機器(輸送機器、医療機器、各種安全装置)に使用すること(以下、"特定用途"という)を意図しておらず、また保証もされていません。当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることになります。
●本リーフレットに掲載されている技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社および第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
●本リーフレットに掲載されている製品を、国内外の法令、規則および命令により製造、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。
●電力系統側※1の状況により、逆潮流電力※2が制限され、太陽光発電システムからの売り電量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生する場合は、電力系統側での対策が必要であるため、販売店または電力会社にご相談ください。
※1 住宅に電力を供給するための経路や設備等　※2 需要者側から電力系統側に送り返す電力

訪問販売に関するご注意

●株式会社東芝や当社販売会社と誤認させ、電話で勧誘したり、お客様の意思に反して強引に販売する訪問販売業者にご注意ください。訪問販売や電話での勧誘販売は、消費者保護を目的とした以下の法律の適用を受けます。
・特定商取引法(旧訪問販売法)　・消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です)など

TOSHIBA
株式会社 **東芝** 社会インフラシステム社
太陽光発電システム推進部
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

●このリーフレットの内容については、予告なく変更することがあります。
●このリーフレットについては、無断で複製・転載することを禁じます。
●商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なる場合があります。
●商品のデザイン・仕様・部品などは予告なく変更することがあります。

PVJ-0547-1

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター 〈受付時間〉9:00～17:00(祝日、年末年始を除く)

個人・法人のお客様窓口
[固定電話の場合] 0120-402743(CO2なしさ)
[携帯電話・PHS・IP電話の場合] 03-5352-7657(通話料:有料)
販売店様・施工店様他の窓口 03-5352-7623(通話料:有料)

商品の情報はホームページでご確認ください。 東芝太陽光発電 検索 http://www.toshiba.co.jp/sis/h-solar/

このリーフレットの掲載内容は平成26年4月現在のものです

TOSHIBA
Leading Innovation

Sシリーズ リーフレット 2014-4

住宅用太陽光発電システム

モジュール変換効率世界No.1※1の250W※2モジュールに加え、125W※2ハーフタイプ新登場!

※ 250Wモジュール、125Wモジュールを組み合わせた※4イメージ画像です。

スレート屋根にも瓦屋根にも対応!

みなさまのご要望にお応えして125Wモジュールが新登場。屋根スペースいっぱいに使って※4、より多く発電。

Supreme Strong Smart **Sシリーズ**

最大モジュール変換効率 世界No.1※1
最大モジュール変換効率 ※5 20.1% 世界No.1※1

SPR-250NE-WHT-J

NEW
最大モジュール変換効率 ※5 19.6%

SPR-125NE-WHT-J

※1 SPR-250NE-WHT-Jについて。一般の市場に商品として流通している量産レベル(実験レベルは除く)の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年4月1日現在。
※2 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。
※3「20年パワフル保証」、「15年パワフル保証」は、お申し込みが必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。
※4 可能なモジュールの組み合わせは、当社の設置基準により変わります。くわしくは販売店にお問い合わせください。
※5 モジュールの変換効率は $\frac{\text{モジュール公称最大出力[W]}\times 100}{\text{モジュール面積[m}^2\text{]}\times 1{,}000\text{[W/m}^2\text{]}}$ の計算式から算出しています。

本リーフレットの掲載商品の価格には、配送料・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

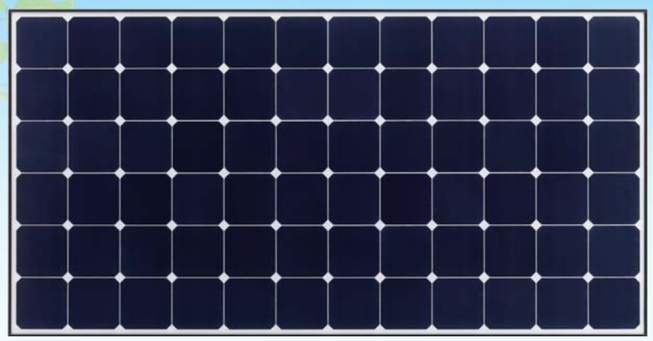
東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します。 ecoスタイル

Supreme Strong Smart
Sシリーズ

限られた屋根スペースで、より多く発電したい方には

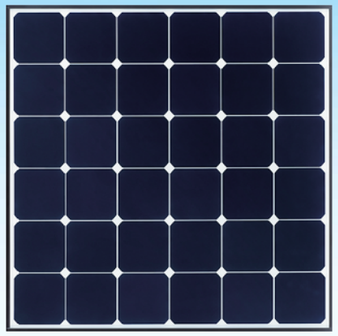
最大モジュール変換効率世界No.1[※1]の250W[※2]モジュール。加えて125W[※2]ハーフタイプも新登場！

最大モジュール変換効率世界No.1[※1]
パワフル発電の250W[※2]モジュール。
SPR-250NE-WHT-J



最大モジュール変換効率 世界No.1[※1]
最大モジュール変換効率 20.1%[※3] 世界No.1[※1]
ひと足早く2020年[※4]へ 実用モジュール変換効率技術目標を達成
250W

ハーフタイプの
125W[※2]モジュール新登場。
SPR-125NE-WHT-J



NEW

最大モジュール変換効率 19.6%[※3]
125W

※1 SPR-250NE-WHT-Jについて。一般の市場に商品として流通している量産レベル（実験レベルは除く）の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年4月1日現在。

○太陽の光を有効利用するための、「ARコート[※5]」「反射防止膜」「反射膜」を採用。

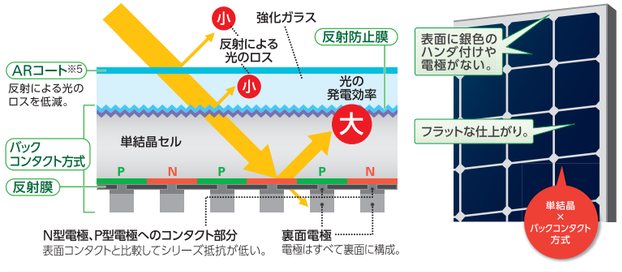
Sシリーズのモジュールには、反射による光の損失を抑えるためガラス表面に「ARコート[※5]（反射低減コート）」を採用。セル表面に「反射防止膜」を設け、セルにしっかり太陽の光を取り込みます。さらにセルの裏面にある「反射膜」のミラー効果により、光の発電効率を増大させています。

○高い発電効率を実現する「バックコンタクト方式」。

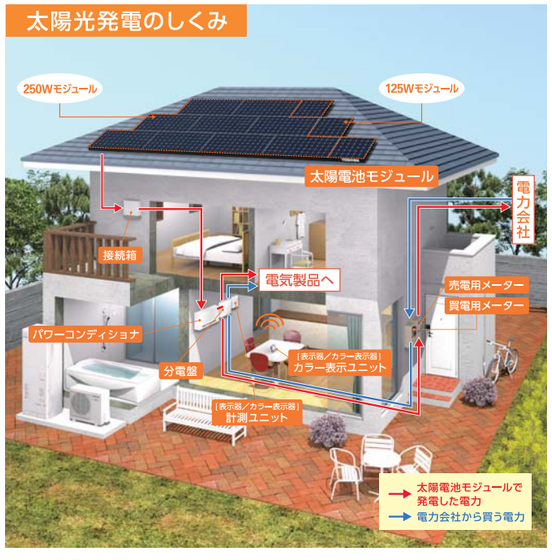
モジュールの表面にあり太陽光をさえぎる障害となる電極を、すべて裏面に設計する「バックコンタクト（裏面接続）方式」を採用。
P型電極とN型電極を交互に配置し、電極が混在する部分の面積を増やすことで電子のやりとりがスムーズになり、高い発電効率を実現します。

東芝モジュールの特徴

＊モジュールの断面イメージです。



太陽光発電のしくみ



再生可能エネルギーの固定価格買取制度

【買取対象】：余剰電力　【買取期間】：10年間固定〈発電設備などに変更がない場合〉
【買取価格】：37円（税込）[※6]/kWh（2014年度、10kW未満の場合）

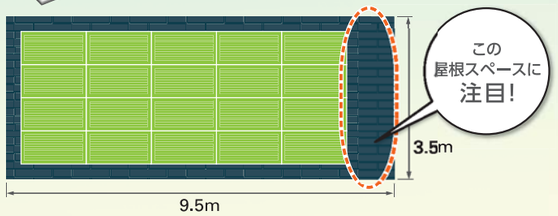
37円[※6]（税込）/kWhの買取収入

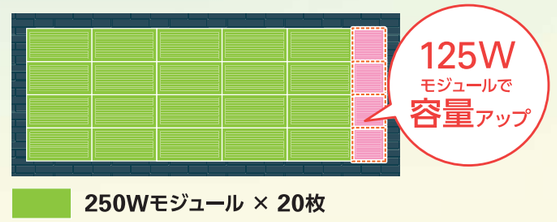
※6 2014年4月～2015年3月まで

※1 SPR-250NE-WHT-Jについて。一般の市場に商品として流通している量産レベル（実験レベルは除く）の住宅用太陽光発電システムにおける当社調べ。2014年4月1日現在。 ※2 公称最大出力の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。 ※3 モジュールの変換効率は［モジュール公称最大出力[W]×100 / モジュール面積[㎡]×1000[W/㎡]］の計算式から算出しています。 ※4（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構「太陽光発電ロードマップ（PV2030+）」（2009年6月）にて定められた目標。 ※5 Anti-Reflective Coated：ARコートはガラス表面の屈折率を下げ、反射損失を抑えます。 ※6 2014年4月～2015年3月までに買取りのお申し込みをされた場合に発電出力が10kW未満の太陽光発電設備については37円（税込）/kWh。ただし、ダブル発電（自家発電設備等と併設される場合）は30円（税込）/kWhとなります。また、買取期間中の買取は10年間固定単価で行われます（発電設備などに変更がない場合）。太陽光発電促進付加金（太陽光サーチャージ）をすべての電力需要家が電気使用量に応じてご負担いただきます（2014年度）。くわしくは経済産業省資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/kaitori/ ※7 可能なモジュールの組み合わせは、当社の設置基準により変わります。くわしくは販売店にお問い合わせください。 ※8 太陽電池容量はJIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値です。 ※9 年間推定発電量は、当社SPR-250NE-WHT-J、SPR-125NE-WHT-Jで構成する太陽電池容量に対し、設置地域を東京都府中市、設置方向を真南、設置角度を30度とし、［NEDO〈（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構）／（財）日本気象協会「日射関連データの作成調査」（平成10年3月）］の年間月別日射量データベース（MONSOLA-11）と当社算出のシステム損失を用いて求めた見込みの数値です。実際に使用したときの発電量は、日射量や設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差および温度条件によって異なることがあります。 ※10 発電電力は次の損失により、最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。太陽電池損失/温度補正係数：3～5月および9～11月は6.1%、6～8月は9.7%、12～2月は2.4%。パワーコンディショナ損失5%。その他損失（雨風で流れないような受光面の汚れ・配線・回路ロス）5%。 ※11 Esys（年）=Σ（Kh×Kpcs×Kj×Elight）、Esys：単位容量あたりの年間推定発電量［kWh］、Kh：補正係数、Kpcs：パワーコンディショナ変換効率、Kj：その他の損失、Elight：各月の日射量［kWh/㎡］（1～12月）。 ※12 一般の市場に商品として流通している、国内大手メーカーの代表的な住宅用太陽電池モジュール（量産レベル）との比較。2014年4月1日現在、当社調べ。 ※13 各保証はいずれもお申し込みが必要です。詳しくは販売店にお問い合わせください。 ※14 20年・15年パワフル保証にご加入いただくには、10年保証保証書が発行されていることが前提となります。 ●画像はイメージです。

切妻屋根のお宅には

250Wモジュールに、ハーフタイプの125Wモジュールを加えることで、
切妻屋根いっぱいに設置[※7]できます。





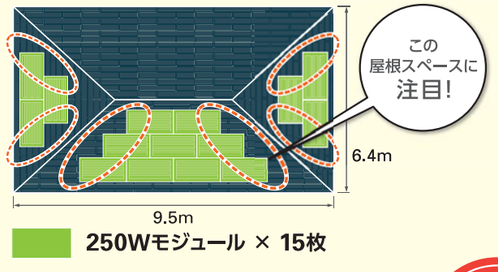
太陽電池容量[※8] 5.0kW
年間推定発電量 約 6,021kWh ※9※10※11

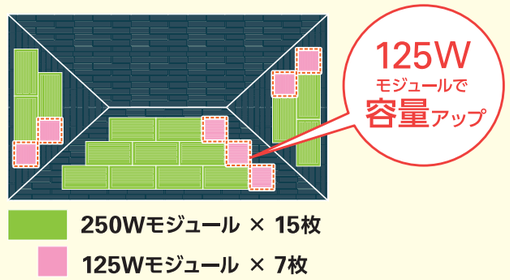
太陽電池容量 10%アップ

太陽電池容量[※8] 5.5kW
年間推定発電量 約 6,592kWh ※9※10※11

寄棟屋根のお宅には

250Wモジュールに、ハーフタイプの125Wモジュールを加えることで、
寄棟屋根いっぱいに設置[※7]できます。





太陽電池容量[※8] 3.75kW
年間推定発電量 約 4,205kWh ※9※10※11

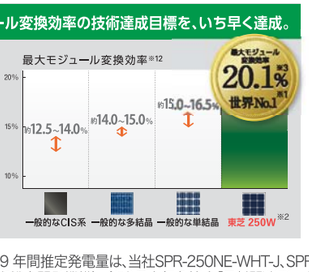
太陽電池容量 約23%アップ

太陽電池容量[※8] 4.625kW
年間推定発電量 約 5,129kWh ※9※10※11

2020年の実用モジュール変換効率の技術達成目標を、いち早く達成。

実用モジュールのモジュール変換効率の技術達成目標は、2020年に「20%」とされています。東芝の250Wモジュールは、この目標値を2013年に達成しています。

出典：（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構「太陽光発電ロードマップ（PV2030+）」（2009年6月）※実用モジュールとは、研究開発段階のものでなく、量産レベルで一般に流通しているモジュールです。



システム契約時に、「10年保証制度（無償[※13]）」または、「20年・15年パワフル保証（有償[※13]）」から選ぶことができます[※14]。

- 各プランの保証内容の詳細は販売員にお問い合わせください。
- 原則としてシステムご購入の契約時に加入することができます。
- 途中で保証期間の変更はできません。
- 太陽電池モジュールの出力について、モジュール製品そのものの問題で当社規定値に発電量が満たない場合、モジュールの修理品または代替品への交換を行います。出力測定は、当社基準の試験条件・方法によるものとします。